



委員会レポート「1年間の調査研究を町へ要望」

持続可能な「観光」「環境」

調査研究テーマ…観光拠点づくり（寄居駅南口～鉢形城跡）について

総務
経済
常任委員会

町民の声を生かした 新たな街づくり



寄居駅南口の中央通り線は7月4日に開通。交互通行で回遊性に期待（写真は6月末撮影）

私も
ひと言！

中心市街地活性化

念願の駅前通りが、広く景観がよくなるので、話題になるといいね。

なさかひろあき
名阪博明さん（市街地）

ギカイの視点

町の「観光振興・拠点づくり」事業に町民目線の声を生かすため現場に出向き、中心となる観光ポイントを、実際に「歩き見て」視察調査。町内の見どころを SNSやVR等の最新技術を活用して情報発信し、いかに「町民参加」を促していけるかが重要。

要望 1

町と地元の人達や関係団体等が連携し、活性化を図ってほしい

要望 2

観光振興のみならず、地元の産業振興にもつながる施策の展開を

これからの研究テーマ

ふるさと納税について

多くの方が地方で生まれ、育ち、やがては進学や就職を機に都会に生活の場を移し、そこで納税するため、ふるさとには税収がありません。そのしくみと高額納税のある自治体を調査研究します。

私も
ひと言！

より一層、寄居愛

ふるさと納税は寄居の魅力と郷土愛が生み出す納税、ということですね。

くりはらけいこ
栗原恵子さん（男会）

例年は常任委員会において、先進地視察等を通して専門的な調査研究を実施しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により町外視察は自粛。町内での調査に特化し、見えてきた課題は。



町議会ホームページ
[委員会構成]

へ積極的アプローチを

調査研究テーマ…カーボンニュートラルについて

文教
厚生
常任委員会

全町で取り組む 脱炭素社会に向けて

私も
ひと言！

脱炭素を提唱する人を

脱炭素に取り組む議員が増えてほしいですね。選挙でも、そういう人を選びたい。

よしだこ
吉田せい子さん（男会）

ギカイの視点

県政出前講座「気候変動の影響と対策」の講演を拝聴、さらに町の地球温暖化対策の現状を調査。カーボンニュートラルは寄居町第6次総合振興計画後期基本計画にあるSDGs達成のために不可欠であり、町民全体の意識向上が必要。

要望 1

全町で脱炭素社会の実現を目指すため「ゼロカーボンシティ宣言」の表明を

要望 2

環境負荷低減へ、クリーンエネルギー自動車の普及・促進に取り組むこと

要望 3

脱炭素社会実現に向けた具体的行動を促すため、町民・事業者への積極的啓発活動を



町内も微増のEVスタンド

私も
ひと言！

積極的推進を！

SDGsを進めるにはゼロカーボン回避して通れないですね。

いちかわひろし
市川浩さん（男会）

これからの研究テーマ

続・カーボンニュートラル

コロナ禍により、昨年は2度の研修を受けるに留まり、調査研究としては不十分な結果となりました。今年は複数回の視察を目標に先進地から多くの事例を学び、調査研究を完成させたいと考えています。